

にいかっぷ

HOKKAIDO NIIKAPPU TOWN

議会だより

2013.2.8 / 発行

No.191

第4回定例会



- ▷ 定例会の日程 2P
- ▷ 一般質問 / 2議員が4項目を問う 3P
- ▷ 審議した議案
 - ／平成24年度補正予算 5P
 - ／条例の改正・制定ほか 7P
- ▷ 新冠町農業協同組合財政支援調査
特別委員会を設置 8P
- ▷ 23年度各会計の決算認定ほか 9P

笑顔あふれる新成人たち

1月13日新春、平成25年成人式に新成人47人が参加し、大人の仲間入りを果たしました。この若者達が新たな風を巻き起こし、これからの私達の社会を支えてくれるものと思います。

この日の皆さんの晴れ晴れとした姿は、とても凛々しく美しく輝いておりました。

平成24年 第4回 定例会

《会期12月11日～14日・実質審議2日間》

●12月定例会の全日程

1日目(12月11日)

・開会10:00
・閉議15:01

- 1 会議録署名議員の指名
 - 2 会期の決定
 - 3 諸般の報告
(閉会中の諸行事出席状況報告等)
 - 4 行政報告(町長・教育長)
 - 5 選任1件(固定資産評価審査委員)同意
 - 6 報告1件(例月出納検査等の結果報告)
・・・受理
 - 7 承認2件(専決処分・補正予算)・承認
 - 8 認定7件(平成23年度各会計決算)
・・・認定
 - 9 議案1件(介護サービス事業条例等の一部改正)・・・可決
 - 10 議案5件(町営住宅管理条例等の一部改正ほか4件)
 - 11 議案4件(一般会計補正予算ほか3件)
- *行政報告に係る一般質問通告日

休会(12月12～13日) 議案調査日

2日目(12月14日)

・開議10:00
・閉会13:59

- 1 会議録署名議員の指名
- 2 一般質問(2議員4項目)
- 3 特別委員会の設置
・・・可決
- 4 諸般の報告
(特別委員会の正副委員長の報告)
- 5 議案5件(町営住宅管理条例等の一部改正ほか4件)・・・可決
- 6 議案4件(一般会計補正予算ほか3件)
・・・可決
- 7 発委2件(条例・規則改正)・・・可決
- 8 会議案3件(閉会中の継続調査) 可決
- 9 追加議案2件(一般会計補正予算ほか1件)・・・可決
- 10 追加会議案1件(閉会中の継続調査)
・・・可決

町小竹
長國昭

行政報告

- ◆ 11月27日に発生した暴風被害
- ◆ 平成24年度一次産業の概況
- ◆ 内科医師の採用

杉本
育真

教育行政報告

- ◇ 学校教育の推進
- ・ 確かな学力の育成ほか
- ◇ 新冠町立認定こども園ド・レ・ミの教育・保育
- ・ 開かれた園の活動
- ・ 幼・小・中の連携

◇ 社会教育の推進

- ・ レ・コード館事業に関わる取り組み
- ・ 文化活動の活動
- ・ 社会体育の取り組みほか

※詳しくは町広報12・1月合併号をご覧ください。

農水産物等の販売実績(本会議資料から抜粋)

☆水産関係

区分	24年11月末			前年同期		
	数量(kg)	金額(千円)	kg当単価	数量(kg)	金額(千円)	kg当単価
さけ・ます	270,140	137,370	509円	452,238	245,884	544円
たこ	269,029	159,068	591円	137,532	71,587	521円
かれい	44,416	12,209	275円	51,317	18,780	366円
こんぶ	9,209	13,572	1,474円	3,669	5,580	1,521円

☆農業関係

区分	24年11月末			前年同期		
	収量(kg)	金額(千円)	kg当単価	収量(kg)	金額(千円)	kg当単価
水稲	697,800	155,611	223円	714,660	141,803	198円
ピーマン	1,386,472	361,469	261円	1,162,161	367,426	316円
アスパラ	32,687	37,313	1,142円	33,181	39,118	1,179円
メロン	20,928	9,407	449円	21,036	10,374	493円

☆酪農関係

区分	24年2月～10月末			前年同期		
	乳量(t)	金額(千円)	kg当単価	乳量(t)	金額(千円)	kg当単価
生産乳量	8,764	685,614	78円	8,679	655,655	75円

☆肉用牛関係

区分	24年2月～11月末			前年同期		
	販売数	金額(千円)	1頭当単価	販売数	金額(千円)	1頭当単価
黒毛和牛(素牛)	1,036頭	442,558	427千円	1,041頭	413,577	397千円
〃(肥育牛)	143頭	116,215	813千円	102頭	82,959	813千円
交雑種(F1素牛)	841頭	162,977	194千円	639頭	142,960	224千円
〃(F1肥育)	58頭	22,940	395千円	38頭	19,182	505千円

☆軽種馬市場売却成績

区分	24年11月末				前年同期			
	出場数	販売数	金額(千円)	1頭当単価	出場数	販売数	金額(千円)	1頭当単価
サマ	392頭	182頭	791,295	4,348千円	429頭	192頭	781,365	4,070千円

定例会 一般質問

町政のここが聞きたい

第4回定例会での一般質問は、質問と答弁内容を要約して登壇順にお知らせしています。
詳しく知りたい方は、議会事務局及びレ・コード館図書プラザで閲覧することができます。

◎『第5次農業振興計画について』

1 ハウス団地計画の町の関わりは



秋山三津男議員

ハウス団地計画に町が関わる範疇と責任範囲はどこまでなのか。また、ハウス団地は、高齢化や後継者不足から生産規模縮小が想定されるため、町はピーマンの作付維持・拡大と、農業経営から離れる生産者の就労先・後継者育成・新規就農者による研修センター的な役割にしたい意向だが、具体化はどこまで進んでいるのか。

小竹町長 高齢化と担い手不足により、施設野菜の生産量も今後減少すると考える。人材と施設等を共有化し生産性の向上を図るため、第5次新冠町農業振興計画や農協の通常総会で取り組みを表明している。施設野菜栽培は、市場調査と生産物の販路確保、施設運営にあたる人材の確保、労務管理体制の構築、作業工程等のマニュアル化などを行い、必要な施設の整備をしなければ、生産性が上がりず失敗するケースも多々ある。また、運営主体と町の関わりは農協・農業改良普及センターと

一体となり、生産や販売・運営体制などの先進地を視察するとともに運営や収支等のシミュレーションを行い、より具体的に幅広い分野で検討を重ねている。さらに、農協でも運営の母体づくりに向けた意向調査や話し合いなどを行い、早い時期に整備できるように取り組んでおり、町も実現に向けて可能な支援を行いたい。

◎『農業6次化の推進状況は如何に』

2 農協と農家の連携による商品開発がベストでは

秋山議員 6次化は、町長のトップダウンの行政主導型で始まったと理解している。今後は、農協と農業者による推進に方向性を変えるべきではないか。本来は、この両者の連携による商品開発がベストと考える。危機意識を持ち、さらなる境地を開拓したい農家が主体となり、「農業を守り・育てる」使命を共有する農協と一緒に進める。そういった方向へ行政が支援や助言をするのが、よいと考えるが。

小竹町長 昨年度より、産業課に配置しているコーディネーターと若手職員が中心となり、地域産業6次化戦略行動計画をつくり、酪農学園大学や北海道食品加工研究センター等と町内の生産物の付加価値向上に向けた研究を重ね、粉末化や特殊な酵素により、ピーマンを丸ごとペースト化することがで

きた。これらの原料を使用し、うどん・せんべい・羊羹・餃子の皮・クリームチーズ・かりん糖などの試作品を職員やご当地グルメ研究会などで試食し、製品化に向けた調整を行っている。

特に、うどん・ピザ・パスタ・餃子の皮などは商工会を通じ町内の飲食店でメニュー化を検討し、特徴を持たせてお客に提供いただき、一部は本町の新たな土産物として、町内の事業者に販売の検討を促したいと考えている。しかし、商品化が即、収益となるには市場調査・宣伝・営業を行い、課題を解決した戦略的な販売計画に基づいて進めなければ、在庫の山と化すので、事業者と慎重に進めていきたい。



昨年11月、宮城県山元町のふれあい産業祭りに出店の模様～商品化に好感触をつかむ

3 子育て世代が

住み続けられるよう

秋山議員 5月1日現在、町内の高校生125人以上が新ひだか町や日高町などの高校に通学している。通学費が年間10万円を超えるため、公共交通機関を利用せず保護者が送迎するケースも相当あり、負担は決して軽いものではない。道内では、少なくとも8町村が高校通学費の補助を実施している。日高町では、遠距離通学生徒のバス定期券の8割、JR定期券の2分の1を、23年度に35名分約200万円を補助している。また、地元の高校に在学する生徒を持つ保護者の負担軽減や学校・企業への財政支援により、生徒の確保と高校教育の振興を図ることを目的に、新たな支援も来年度から実施する。『子育て世代が住み続けられるよう』にす

奨学金の活用を

杉本教育長 生徒の通学方法は、自家用車による送迎も一部あるものの、大半はバスやJR等の公共交通機関を利用しており、費用は多い方で一ヶ月3万円弱と聞いている。現在、公立学校の授業料が無償化となっているが、

通学費の負担が少なからず家計に影響を与えていることは承知している。このため、町では能力があるにも関わらず経済的理由により、就学が困難となっている生徒に学資を貸し付ける奨学金貸付制度を平成14年度から実施している。高校生には、授業料・PTA会費・生徒会費・修学旅行費・通学費や下宿代などの経費に対し月額3万円を限度に奨学金を貸し付けている。

この制度は卒業後に返還いただくが、新冠町内での就職や家業を継ぐなど一定の要件を満たす場合は免除している。町教委は、現行の奨学金制度を積極的に活用してほしいと考えている。

◎『小中学校における「いじめ」の実態把握と対応について』

5 滋賀県大津市



但野裕之議員

①滋賀県大津市の中学校と教育委員会が警察の強制捜査を受け、いじめの問題は再び全国的に大きな課題となっている。法務省が24年に発表した調査で

は、学校でのいじめが3,306件で、3年連続で過去最多を更新した。

そこで、町教委は町内小中学校でのいじめの実態を把握しているのか。把握しているのであれば、どのような形で行われ、その結果は。また現状について伺う。

②いじめは、どこの学校・学級・児童生徒にも起こると基本的な認識を持たなければならぬ。あらゆる場面を想定し最良の対処法を見出すべきで、状況に応じたシミュレーションを何パターンも作成していると思うが詳細は。

③大津市では、警察が学校と教育委員会を強制捜査するという異例の事態を招いた。一部では警察の力を生かして問題に取り組んだ方がよいの意見もある。警察との連携は賛否割れるが、考え方を伺う。

杉本教育長 ①文科省や道教委の調査として、児童生徒へのアンケートを年

3回。学校によるいじめ問題への対応や取り組み状況は、5回実施している。町教委は、毎月の定例校長会議で学校の実態を協議し、各学校の事案は常に

報告を受けている。この中で、10月に1件のいじめが報告された。保護者の訴えから判明したもので、緊急保護者会を開催し説明を行った。十分反省し適切に対応するための校内サポート会議を組織し、すべての授業を複数で指

導する体制を取り、再発防止に継続的に取り組んでいる。

②シミュレーション等は作成していないが、各学校で毎年度作成する教育計画で、指導体制や処理の方策などを定めている。

③連携は、新冠駐在所長等をメンバーに、児童生徒サポートチームを設置し情報交換を行っている。22年度からは静内警察署との連携に関する協定を取り交わし、児童生徒の非行等に関する情報の共有化を図り、非行の未然防止を図っている。

いずれにしても、早期発見と誠意ある対応に努め、何よりも起こさせない指導が求められている。いつでも、どの学校でも起こりうる認識の下、常にアンテナを高くし、積極的な生徒指導や豊かな心を育むことを重視したい。

QRコードの導入を

但野議員 校内サポート会議を実施しているのは新冠小だけなのか。また、

実態調査の手法として、早稲田大学の河村茂雄教授が開発したQRコードテストがある。いじめの早期発見と予防、不登校や学級崩壊の予防、教育実践の効果測定等を目的に導入している実践学校等から情報提供を受け、導入を検討してもよいのではないかと。

杉本教育長 サポート会議として実施

しているのは新冠小。他の小中学校では、月1回生徒指導部で同様の会議を開催している。Q-Uテストは校長会とも相談し、今後研究したい。

※Q-Uテストとは・教育に関する心理テストの一種で、学校生活意欲と学級満足度の2つの尺度と自由記述アンケートで構成されており、『楽しい学校生活を送るためのアンケート』とも呼ばれております。

平成24年度

補正予算の審議

事業予算と質疑Q&A

一般会計

【内容】既定予算に3千972万8千円を追加し、54億2千454万1千円とした。

歳出 総務費

職員の時間外勤務

武田議員 職員が夜遅くまで仕事をしている様子をよく見るが、時間外勤務の現状は。

中村総務企画課長 時間外勤務を行う場合は、職員の健康管理面から平日は終業時から3時間。土曜・日曜等の祝祭日・休日で、1日勤務をした場合は基本的に代替休暇を取ってもらう。

職員の窓口対応

武田議員 昼休みに訪れる来庁者の窓口対応で、職員が自席で食事をしている場合があり、結果的に印象はよくないと思う。課内で調整し交代制などを取れないか。

中村総務企画課長 来庁者に不快な印象を与えない体制・対応を含め検討したい。

役場庁舎内のインターネット環境

竹中議員 昨年10月から光回線が市街地で利用可能となった。これにより、庁舎内のインターネット環境の対応をどう進めているか。

中村総務企画課長 インターネットは業務上、必要なことから各課1〜2台別のパソコンを配備し接続している。従前のADSL回線から光回線になったので、動きは以前より速くなったかと思っている。インターネット接続は、ウイルス等からすべてのパソコンとはならず限定している。

【総務費のその他主な補正予算】

生活路線バス維持費補助金

937万6千円

ふるさとづくり基金積立金

67万4千円

歳出 民生費

【民生費の主な補正予算】

氷川生活センター用地購入費

416万5千円

歳出 衛生費

【衛生費の主な補正予算】

感染症予防事業費等国庫補助金返還金

14万3千円

歳出 農林水産業費

ハウスの被害に対する町の助成

竹中議員 昨年11月末の暴風で、町内のハウスが被害を受けた。平成22年に大雪による被害で、町が助成した経過があるが今回は、

堤産業課長 今回の被害は、老朽化したビニールの破損が大半で、消耗品的なことから助成は行わない。

【農林水産業費のその他主な補正予算】

町有牧野地先道路路肩保護工事

90万3千円

歳出 商工費

乗馬施設移転計画経営分析・調査業務委託料

補正金額 262万5千円

乗馬クラブを節婦町から

西泊津へ移転を検討

椎名議員 乗馬クラブの移転先をヒルズパークゴルフ場の奥地への計画だが、食肉加工センターとの距離など含めて総面積はどのくらいか。

堤産業課長 本年度の高規格道路建設計画で、乗馬クラブの林間コースがルートに掛っている。国は残土処理を町有地内で処理したい意向である。そのため、乗馬クラブの移転先として、土捨て場になる場所を選定し、施設をどのように配置できるか。国の計画に併せて、可能な限り町の負担を減らした中で、構想を持ち進めたいと考えているが面積など詳細部分は決まっていない。

椎名議員 埋め立てた土の上に建物を建設するのは容易ではない。土が落ち着くまで一定の年数が必要と思うが。

堤産業課長 構想後に基本設計・実施設計等となるが、工事等行うとすればまだ先である。



高規格道路建設に伴い移転を検討するにいかっぷホロシリ乗馬クラブ

中川議員 町は強い方針を持ち、取り組まなければ費用が無駄となる。観光も含めて乗馬施設は必要と思うのか。

村田副町長 現場所での経営は、高規格道路の問題から不可と考える。本件は、国より急ぎよ示されたため、それに併せて基本構想を早めにと考えた。

現施設整備に約6億円を要したが、国からの移転補償費は不明なので、事業費がかさみ町の財政が悪化しては困るので、慎重に進めたい。また、移転時期の見通しは28、29年と考えている。施設整備には相当な時間を要すると考え、今から準備し最終的に西泊津で新しい乗馬クラブを開設したいと考えている。

〔商工費のその他主な補正予算〕
▼町商工業振興事業補助金 9万7千円

歳出 土木費

〔土木費の主な補正予算〕
▼住宅リフォーム助成金 700万円

歳出 教育費

▼要保護準要保護生徒給食費 補正金額 15万4千円

堤議員 ①認定は随時なのか。あるいは定期的に行っているのか。

②給食費以外の支援もあると思うがその予算は。

坂本管理課長 ①今回は転入生が準要保護の要件を満たすもので、申請は随時学校長を通じ受け付けている。

②準要保護には通学用品費や修学旅行費等があるが、現段階で必要なのは給食費である。

堤議員 準要保護の制度内容はわかりづらいと思う。町教委が、該当者になりうる方に教示するなど配慮できないか。

坂本管理課長 周知は年度当初、新学期に学校・広報等通じ行っている。転

入はその段階で制度周知しているが、年度途中で該当になりうる方には、個人情報面の面からも行っていない。

〔教育費のその他主な補正予算〕
▼学校管理用備品購入費 102万円

歳入 道補助金

▼森林整備加速化・林業再生事業補助金の減 補正金額 ▲295万5千円

鳴海議員 歳出事業の財源で、この補助金が一般財源（町持ち出し分）に振り替わった理由は何か。

堤産業課長 事業費の標準単価見直しにより補助金が削減され、町の持ち出しが増えたが、その分は特別交付税で補填すると国からの通知を受け精査したものだ。

〔歳入のその他主な補正予算〕
▼普通交付税 3千699万3千円

▼地域内公共交通確保維持改善事業補助金 175万9千円

▼未来につながる森づくり推進事業補助金 13万7千円

歳入 歳出 全般

▼町内公共施設の非常用発電機の設置状況

武田議員 昨年の冬に室蘭・登別方面で大規模停電があったが、当町の役場庁舎には非常用発電機は設置されているのか。

中村総務企画課長 役場庁舎には設置されており、停電時に稼働するが、非常電源のため照明やコンセントも限られている。コンピューターも1階の住民関連しか使えず、必要最低限の業務に支障を来さない範囲で電気を供給する体制になっている。

武田議員 他の公共施設はどのような状況か。

中村総務企画課長 診療所やレ・コード館、スポーツセンター等は設置されているが、特別養護老人ホームは未設置である。

武田議員 今後、未設置施設の対応は。
中村総務企画課長 北電に依頼し発電車の出動を要請する方法もあるが、根本的な解決とはならないため、将来的には設置等を検討しなければならない。

簡易水道事業特別会計

〔内容〕 既定予算から447万4千円を減額し、5億7千925万1千円とした。

後期高齢者医療特別会計

〔内容〕 既定予算から154万1千円を減額し、6千70万5千円とした。

国保診療所事業特別会計

〔内容〕 既定予算に703万8千円を追加し、4億4千797万5千円とした。

条例の改正・制定

〔内容〕 ①～⑤は地域の自主性及び自立性を高める改革を推進する関係法律の施行に伴い、これまで国の法律で規定されていた事項が、町の条例で規定することとなったため、該当事項の条例を改正・制定するもの。

町営住宅条例の一部改正では、入居要件を国の基準を参酌した収入基準とし、住所要件では定住・移住促進を図ることから町外者も可とし、さらに連帯保証人も町外者が可となり、人数を2名から1名に改正するもの。

⑥は関係法律が改正されたため、条例の改正が必要になったもの。

(全員挙手により原案可決)

①町営住宅管理条例等の一部改正

堤議員 全国66%の町が法の趣旨に基づき地域の実情を踏まえた条例整備をしている。当町は定住・移住施策も考慮しているが、大半は国の基準を参酌している。新婚世帯に配慮するなど町独自の内容とする検討はしなかったのか。

道政建設水道課長 今後、地域の実情等踏まえ必要があれば、条例改正したい。

②町営住宅等整備基準を定める条例の制定

堤議員 本条例で床面積を25㎡以上としているが、近年建設された公営住宅の床面積は。

道政建設水道課長 3LDKで70㎡、1LDKで48㎡。

堤議員 国が25㎡だから同じくするのはなく、現状最も狭小の住宅が48㎡であれば、それ以上とするのが法の趣旨ではないか。

道政建設水道課長 考え方は理解できるので、今後検討したい。

権名議員 本条例で各住戸の浴室を整備するとあるが、これまでと同様に浴槽やシャワーなどは未設置と理解して

よいか。

道政建設水道課長 その通りである。

③道路の構造の技術的基準等を定める条例制定

④高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に係る道路の構造に関する基準を定める条例制定

⑤準用河川管理施設等の構造の技術的基準等を定める条例制定

※準用河川とは、河川法に関する規定を標準に適用し、さらに河川敷地が処理され、護岸等の改修がなされている河川で、町内には元神部川や比宇川など6河川あります。

⑥介護サービス事業条例等の一部改正

専決処分

◎平成24年度一般会計補正予算

(全員挙手で原案承認)

▼農業用明渠排水等被害復旧

補正金額 790万円

〔内容〕 昨年10月28日から29日にかけて降り続いた豪雨により、農業用明渠排水7カ所が土砂による埋塞。町道は

12カ所が路肩・法面等の決壊・流出。河川は10カ所が土砂の埋塞により、早急に復旧するために重機を借り上げた費用を専決処分したもの。

▼第46回衆議院議員総選挙経費

補正金額 1千44万3千円

〔内容〕 昨年11月16日に衆議院が解散したため、第46回衆議院議員総選挙及び第22回最高裁判所裁判官国民審査を12月16日に実施した費用を専決処分したもの。

追加した議案

平成24年12月14日追加議案2件

※内容はいずれも昨年11月27日の暴風で被害を受けた公共施設の復旧費です。

一般会計補正予算

〔内容〕 既定予算に722万円を追加し、54億3千176万1千円とした。

国保診療所事業特別会計補正予算

〔内容〕 既定予算に38万円を追加し、4億4千835万5千円とした。

新冠町農業協同組合財政支援 調査特別委員会を設置

昨年11月末に開催された総務産業常任委員会で「新冠町農協への財政支援策について」町から協議があった。内容は、国内経済の低迷による販売不振と価格下落により、生産費が販売収入を上回る状況で、農家1戸あたりの負債額が平成3年時に比べ約3倍程度まで増加している。このような状況の中、農協中央会から貸付担保となる資産評価の再評価指導があり、農家個々の資産再評価を試算したところ、10億円程度の担保不足が生じる結果となった。

金に借換え、農家資産の担保不足を補いたく、町に10億円の損失補償が要請された。

この支援策は、農協や農家だけの問題ではなく、町にとっても多くの債務を長期に渡り負う重要な案件であることから、議会は12月14日、慎重に調査するために新冠町農業協同組合財政支援調査特別委員会を設置した。

委員長 寺田孝男
副委員長 但野裕之

※貸倒引当金とは・・・貸し倒れとは、相手からお金をもたらえる権利(債権)があるのに相手が倒産などにより、お金がもらえなくなることです。

貸倒引当金は、翌期以降に貸し倒れになる可能性がある金額を表しています。売掛金や貸付金・未収収益など、これら債権が以前にいくら貸し倒れたか計算して、そこから今持っている債権のうち、貸し倒れになるかも知れないと予想される金額を見積もったものです。(下段で例示を掲載)

金者の預金は全額保護されます。され、320戸の農家経営に重大な支障を及ぼすことになる。このため、町の損失補償を付けた新たな資金融資制度を設け、すでに貸付けている資金を町の保証付き資

簡単な例として、AさんがBさん・Cさん・Dさんにお金を貸しているとして、Bさんに2万円、Cさんに5万円、Dさんに3万円の合計10万円しばらくして、Bさんが破産したからお金を返せないと断られました。これが貸し倒れ2万円です。

そこで、AさんはC・Dさんも破産するかも知れないと予想しました。貸していたお金の合計は10万円ですが、そのうち2万円が貸し倒れたので、2万円÷10万円＝20%。

つまり、20%が貸し倒れるかも知れないと予想して、C・Dさんの計8万円のうち、20%である1万6千円が貸倒引当金になります。

※損失補償とは・・・財政援助の一種で特定の者が金融機関等に融資を受ける場合に、将来、その融資の全部または一部が返済不能となって、当該金融機関等が損失を被ったときに地方公共団体等(町)が債務者に代わって当該金融機関等にその損失を補償することです。

今後の動向

議会は、本件について公益性の有無を含め、特別委員会で慎重な調査を進めていきます。

報告

◎例月出納検査の結果報告 (受理)

【内容】平成24年10月分までの検査調書の計数と関係諸帳簿、証書類により審査を行い各金融機関の預金残高を照合した結果、各会計、基金及び歳入歳出外現金について、計数上の誤りは認められない。

◎定期監査

【内容】事業成績書に基づき説明を受け、関係書類を監査の結果、指摘事項は認められない。

- 建設水道課所管工事 9月21日
- 産業課所管 10月1日
- 総務企画課所管 10月23日
- 町民生活課所管 10月23日
- 管理課所管 10月30日
- 社会教育課所管 10月30日

◎出資団体・公の施設の指定管理者の監査結果報告

【内容】(有)日高軽種馬共同育成公社・(有)にかっぷ・ホロシリ乗馬クラブ・(株)新冠ヒルズ・新冠町デイサービスセンターの指定管理者(社会福祉法人新冠ほくと園)の監査を11月22日に実施。関係諸帳簿により計数審査を行い各金融機関の預金残高を確認照合した結果、誤りは認められない。

平成23年度各会計の決算を認定

昨年9月24日招集の第3回定例会において、町長から監査委員の意見を付けて提出された7会計の決算認定は、議長及び監査委員を除く全議員で構成する一般会計等決算審査特別委員会に付託され、それぞれ議会閉会中に審査が行われました。

第4回定例会の初日に一般会計等決算審査特別委員会（委員長・中川信幸議員）から審査意見を付けて「認定すべきものと決定した。」と報告があり、本会議でも報告のとおり認定されました。

◇一般会計等決算審査特別委員会
〔審査期間〕平成24年11月15日、16日、19日及び21日
〔審査会〕一般会計及び特別会計

平成23年度 実質収支に関する調書 (千円)

区分	歳入	歳出	翌年度繰越	実質収支額	
一般会計	5,696,864	5,572,747	19,798	104,319	
特別会計	簡易水道事業	292,598	289,851	0	2,747
	下水道事業	192,099	189,977	0	2,122
	国民健康保険	850,328	822,814	0	27,514
	後期高齢者	56,357	56,114	0	243
	介護サービス	325,865	315,524	0	10,341
	国保診療所	483,234	467,006	0	16,228
合計	7,897,345	7,714,033	19,798	163,514	

審査意見

厳しさが増す地方財政運営の中にあつて、本町の平成23年度の一般会計決算における経営収支比率は84・7%で、前年度対比3・1%増。実質公債費比率は16・6%で前年度対比1・5%減少しているが、依然として自主財源の確保は厳しく4分の3以上を地方交付税等の依存財源に頼らなければならぬ財政状況のため、次の対策を検討する必要がある。

1. 長引く地域経済の不況により、町税全体の収入未済額が年々増加し、その額は多額となっている状況にある。町税は自主財源の根幹であり、税収確保はもとより、適正・公平な税負担を求めることは極めて重要であることから、これまで以上に自主納税の促進と滞納の実態に即した適切かつ効果的な徴収対策を講じ、収入未済額の解消と

新たな収入未済の発生防止を図る必要がある。

2. 国民健康保険税の収入未済額が1億円を超えるとともに、保険給付費支払準備基金を全て費消する苦しい保険運営状況にある。このため、町税と同様に国民健康保険税の収入未済額の解消と新たな収入未済額の発生防止を図る必要がある。

23年度の国保診療所の患者取扱状況 (人)

区分	1日平均患者	年度別患者延数		対前年度
		23年度	22年度	
入院	17.6	6,445	6,077	368
内科・小児科	16	5,872	5,806	66
整形外科	1.6	573	271	302
外来	91.2	22,263	24,846	△2,583
内科・小児科等	73.5	17,928	19,416	△1,488
外科・整形外科	17.7	4,335	5,430	△1,095
合計	109	28,708	30,923	△2,215

※診療実日数
入院 366日・外来 244日 28,708

委員会の活動状況

平成24年11月21日から平成25年1月31日まで

総務産業常任委員会

○11月29日

- ・新冠町農協への財政支援
- ・西泊津町有地宅地開発事業

- ・秋鮭定置網漁の状況ほか
- 12月6日

- ・新冠町農協への財政支援
- ・人事院勧告の取り扱い

社会文教常任委員会

○11月27日

- ・介護サービス事業条例等の一部改正
- ・レコード第2収蔵庫の状況

議会運営委員会

○12月10日

- ・第4回定例会の運営

議会広報特別委員会

○1月10日・22日

- ・議会だより第191号の編集

議会を傍聴してみませんか。

町政はあなたのために。
次の定例会は、3月に開会の予定です。
手続きは、4階の傍聴者名簿に住所・氏名を記入するだけです。

日程等については、議会事務局まで
お問い合わせください。
(電話47-2559(直通))

『こころ』～地域の絆に感謝～



☆字若園 黒川 正紀さん☆

『新冠こたにかわ学園』は、地域の皆様方から多大なるお力添えを賜りながら2周年を迎える事ができました。『仕事が辛くて辞めたいと思った時、自分の事をいつも地域の方々が応援してくださったから仕事を頑張れた。』

ある牧場で7ヶ月間お世話になった子どもがしみじみと語った一言です。話を聞くと、早朝眠い目をこすりながら自転車をこいでいると、『お兄ちゃん頑張れ!』と毎日のように地域の方が応援してくださったそうです。通りすがりに会話をすることは新冠では日常の光景かもしれませんが、都会育ちの子どもにとっては新鮮で「絆」を感じる瞬間でした。大人の温もりと優しさをはじめて感じ、その応援から勇気や力を頂いた毎日だったようです。

他にも、仕事で失敗したり悩みを抱えたりした時、話を聞いてくださる方、農業や牧場の仕事を体験させてくださる方、ギターと一緒に弾いてくださる方、食事に誘ってくださる方、いつでも遊びにおいてと声をかけてくださる方…。

人情味溢れる新冠町の方々にも困まれながら芽生えた地域との『絆』により、凍りついた子どもたちの心に雪解けが訪れ、やがて春を迎えるのではないかと信じております。

topics 議会の話

現在のニイカップクイーン号
～2013年のホッカイドウ競馬に向けて～

ニイカップクイーン号は、昨年末に岐阜県、岩手県でも出走し、2012年は全7レースを走りました。なかでも5月31日のデビュー戦を優勝で飾りましたことは、議連組合としても誠に嬉しく、今でも鮮明に記憶が残っています。

現在は、朝日のつつみ牧場で放牧中ですが、間もなく入厩させ、4月末に行われる重賞レースに向けて調教を再開する予定です。

クイーン号は今年もホッカイドウ競馬振興のため、走りますので皆さんのあたたかい応援をお願いします。



～写真は針治療でリフレッシュするクイーン号です。～

あとがき

▽昨年の総選挙において、再度、政権が交代しました。

▽今年度13兆円超えの補正予算。今後、10年間で1000～200兆円

の景気対策が行われる。

財政規律の維持や、増額傾向にあった地方交付税の行方など、わが町にどのような影響を及ぼすか注視していきたい。

▽この冬は降雪が多く寒い。報道を見ると、地球規模で環境の異常を感じさせますが、異常気象など災害のないことを願います。

今号のあとがき担当

竹中 進一

議会広報特別委員会

- | | |
|------|-----------|
| 委員長 | 堤 俊 昭 |
| 副委員長 | 但 野 裕 一 |
| 委員 | 竹 中 進 一 |
| 委員 | 椎 名 徳 次 |
| 委員 | 秋 山 三 津 男 |

発行責任者

議長 長 芳 住 革 二

この議会だよりは、会議録に基づいて議会広報特別委員会が内容を要約し掲載しています。詳しい内容をお知りになりたい方は、新冠町議会の情報は町ホームページでご覧いただけます。また、レ・コード館図書プラザに「閲覧用会議録」を配備していますのでお気軽にご覧ください。【年4回発行】

■発行／北海道新冠町議会 〒059-2492 新冠郡新冠町字北星町3番地の2 ■編集／議会広報特別委員会
TEL 0146-47-2559 (直通) FAX 0146-47-2500 町ホームページhttp://www.niikappu.jp

